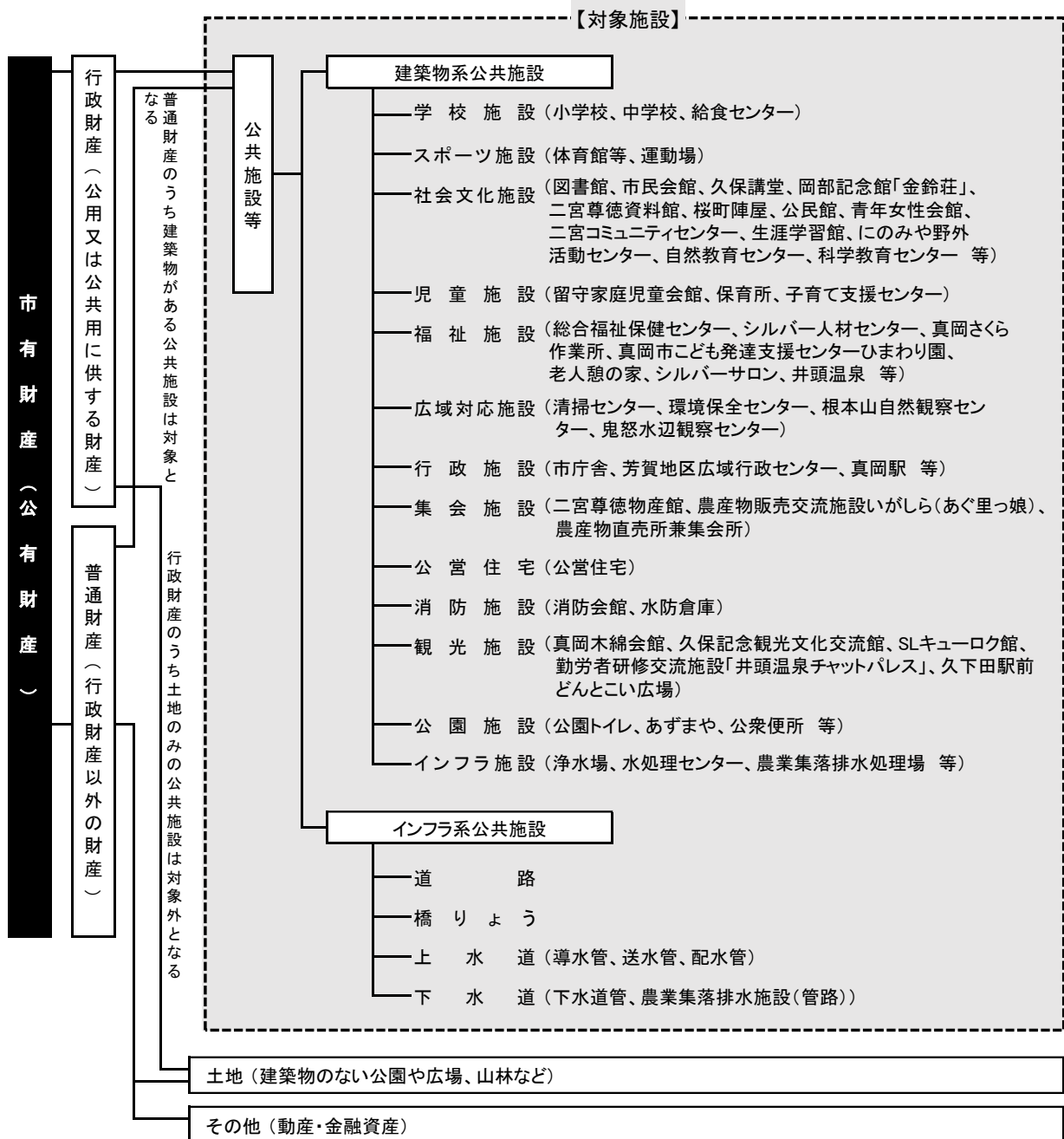


真岡市公共施設等総合管理計画の進捗状況

平成 28 年度に策定した「真岡市公共施設等総合管理計画（平成 29 年 3 月）」の対象施設について、「建築物系公共施設」と「インフラ系公共施設」に分けて、平成 30 年度末時点の進捗状況を整理します。

図 1 真岡市公共施設等総合管理計画の対象施設



1. 建築物系公共施設（真岡市公共施設再配置計画）の進捗について

建築物系公共施設については、実施計画にあたる「真岡市公共施設再配置計画」を平成 29 年度に策定し、各施設の効率的な維持管理・運営や建替え、再配置等に取り組んでいます。

1-1. 延床面積および将来更新等費用の縮減効果

「真岡市公共施設等総合管理計画」では、40 年間で延床面積を 25.5%削減することを目標としています。また、「真岡市公共施設再配置計画」では、延床面積だけではなく財政負担の観点から、10 年間で延床面積を 0.7 万㎡（2.2%）縮減、将来更新等費用を 129.0 億円（10.1%）縮減することを目標としています。

平成 30 年度の各施設の取組による延床面積および将来更新等費用の縮減効果は、下記のとおりです。

総延床面積は、「真岡市公共施設再配置計画」を策定した平成 29 年 10 月時点の約 29.6 万㎡から約 0.2 万㎡増加し、平成 31 年 3 月末（平成 30 年度末）時点で約 29.8 万㎡になっています。延床面積の主な増加要因は、小学校の統廃合に係る建替えや増築、広域対応施設（リサイクルセンター）の新設等です。

また、すべての施設を現状のまま維持する場合の今後 40 年間（平成 29～68 年度）の将来更新等費用 1,272.5 億円^{※1}（真岡市公共施設等総合管理計画の試算結果^{※2}）は、平成 30 年度までの取組により約 41.4 億円減少して 1,231.1 億円になると試算されます。将来更新等費用の主な減少要因は、小学校の廃校による将来更新等費用の削減、広域対応施設（清掃センター）の除却等です。

表 1 真岡市公共施設再配置計画の目標に対する現在の状況

時期	公共施設再配置計画 策定	現在の状況	10年後の目標 公共施設再配置計画 (第1ステージ後)
	平成29年10月 (2017年10月)	平成31年3月末 (2019年3月末)	令和9年3月末 (2027年3月末)
延床面積	29.6万㎡	29.8万㎡	28.9万㎡
増減	-	+0.2万㎡	▲0.7万㎡ (▲2.2%)
将来更新等費用推計 (大規模修繕・建替え)	1,272.5億円	1,231.1億円	1,143.5億円
増減	-	▲41.4億円	▲129.0億円 (▲10.1%)
維持管理・運営面の 効果額	-	0.0億円	▲0.2億円

※ 1 将来更新等費用は、公共施設等総合管理計画の計画期間 40 年間(平成 29～68 年度)の合計金額。

※ 2 将来更新等費用は「公共施設等更新費用試算ソフト（一般財団法人地域総合整備財団）」の試算条件を使用して試算しています。基本的な試算条件は以下のとおりです。

- ・各施設の建替え費 = 建替え単価（千円/㎡）×延床面積（㎡）
- ・各施設の大規模修繕費 = 大規模修繕単価（千円/㎡）×延床面積（㎡）
- ・建替え時期：築 60 年目、大規模修繕時期：築 30 年目

※ 3 今後整備を予定している新庁舎や新庁舎周辺整備事業等の延床面積や建設費は考慮していません。

※ 4 維持管理・運営面の効果額は、指定管理者制度の導入や民営化等で得られる維持管理・運営費の削減額を追加していきます。（※平成 29 年度及び平成 30 年度は実績がないため効果額は出ていません。）

表 2 施設類型別に集計した建築物系公共施設の延床面積

(㎡)

施設類型		H29年 10月 時点	H30年 度末 時点	増減		増減内訳			
大分類	中分類			増減量	増減率	減少量	減少の主な要因	増加量	増加の主な要因
学校施設	小学校	85,929	77,304	▲8,625	▲10.0%	▲11,876	山前南小、東沼小、 中村東小、中村南 小：廃校	3,251	山前小：増築、建替 中村小：校舎の増築 長田小：保健室棟の 増築
	中学校	62,086	62,086	0	0.0%	0		0	
	給食センター	3,380	3,380	0	0.0%	0		0	
スポーツ 施設	体育館等	15,966	15,734	▲232	▲1.5%	▲232	弓道場：除却 二宮弓道場：除却	0	
	運動公園・運動 場	995	2,797	1,802	181.2%	0		1,802	総合運動公園 ：管理棟等の新設
社会文化 施設	図書館・記念 館・資料館等	10,269	10,269	0	0.0%	0		0	
	公民館・コミュ ニティセンター等	17,854	17,854	0	0.0%	0		0	
	教育センター	7,724	7,724	0	0.0%	0		0	
児童施設	児童館	606	606	0	0.0%	0		0	
	保育所	2,589	2,589	0	0.0%	0		0	
	子育て支援セン ター	808	773	▲35	▲4.4%	▲35	第一子育て支援セン ター：延床面積の修正	0	
福祉施設	福祉施設等	4,087	4,290	202	5.0%	0		202	休日夜間急患診療所 ：新設等
	健康増進施設	5,398	5,398	0	0.0%	0		0	
広域対応 施設(環境 施設)	広域対応施設 等	5,276	2,524	▲2,752	▲52.2%	▲5,178	清掃センター：除却、 倉庫等をリサイクルセン ターに移管	2,426	リサイクルセンター：新設
	自然観察セン ター	781	781	0	0.0%	0		0	
行政施設	市庁舎	7,343	7,053	▲290	▲3.9%	▲439	本庁舎：一部除却 西合同庁舎：除却	149	市長車等車庫棟 ：新設
	その他行政施設	8,681	20,556	11,876	136.8%	0		11,876	廃校4施設を移管
集会施設	物産館・集会施 設等	934	934	0	0.0%	0		0	
公営住宅	公営住宅等	32,940	32,940	0	0.0%	0		0	
消防施設	消防施設等	1,946	1,946	0	0.0%	0		0	
観光施設	観光施設等	4,564	4,757	193	4.2%	▲0.01	どんとこい広場 ：延床面積の修正	193	SLキューロク館：増築 真岡木綿会館：増築
インフラ 施設	排水処理場等	11,129	11,129	0	0.0%	0		0	
	水道施設	2,346	2,346	0	0.0%	0		0	
公園施設	公園施設	1,928	2,041	113	5.9%	0		113	四阿等の新設等
合計		295,560	297,812	2,252	0.8%	▲17,761		20,013	

1-2. 平成30年度の主な取組結果および今後の予定

平成30年度の主な取組結果および今後の予定を施設分類別・地区別に整理すると下記のとおりです。

図2 平成30年度の主な取組結果および今後の予定

施設類型		真岡地区	山前地区	大内地区	中村地区	二宮地区
大分類	中分類	37,762人	8,156人	6,581人	12,879人	15,376人
学校施設	小学校	10,795㎡ 真岡西小学校 9,235㎡ 真岡小学校 6,206㎡ 真岡東小学校 4,447㎡ 龜山小学校	4,948㎡ 山前小学校 4,068㎡ 西田井小学校	3,851㎡ 大内中央小学校 3,766㎡ 大内西小学校 3,366㎡ 大内東小学校	4,897㎡ 中村小学校 4,159㎡ 長田小学校 保健室棟の増築	8,608㎡ 久下田小学校 4,977㎡ 物部小学校 3,981㎡ 長沼小学校
	中学校	12,003㎡ 真岡中学校 7,538㎡ 真岡西中学校 6,726㎡ 真岡東中学校	6,648㎡ 山前中学校	5,574㎡ 大内中学校	7,018㎡ 中村中学校	6,003㎡ 久下田中学校 5,655㎡ 物部中学校 4,921㎡ 長沼中学校
	給食センター	1,975㎡ 第1学校給食センター 移転・建替えを検討中				1,405㎡ 第2学校給食センター
スポーツ施設	体育館等	4,990㎡ スポーツ交流館 3,943㎡ 総合体育館 2,514㎡ 武道体育館 1,043㎡ 附属体育館 R2年度解体予定			事業者による再利用決定 (障害者福祉サービス事業所兼地域コミュニティ施設)	1,680㎡ 二宮体育館 835㎡ 長沼地域体育館 728㎡ 物部地域体育館
	運動公園・運動場		2,381㎡ 総合運動公園 178㎡ 東運動場	60㎡ 北運動場		177㎡ 二宮運動場
社会文化施設	図書館・記念館・資料館等	4,239㎡ 市民会館 2,555㎡ 図書館 726㎡ 久保講堂 416㎡ 岡部記念館「金鈴荘」		396㎡ 大内資料館		1,496㎡ 真岡市歴史資料保存館 318㎡ 二宮尊徳資料館 124㎡ 桜町陣屋
	公民館・コミュニティセンター	1,410㎡ 青年女性会館(集会所) 1,255㎡ 公民館本館 1,129㎡ 公民館真岡西分館	1,479㎡ 山前農村環境改善センター	1,581㎡ 大内農業構造改善センター	1,324㎡ 中村農村環境改善センター	6,853㎡ 二宮コミュニティセンター(二宮支所、公民館二宮分館、二宮図書館を併設) 2,013㎡ 生涯学習館 383㎡ におみや野外活動センター 260㎡ 物部会館 167㎡ 長沼会館
	教育センター	3,544㎡ 科学教育センター			4,179㎡ 自然教育センター(老人研修センターを併設)	
児童施設	児童館	214㎡ 真岡東小学校留守家庭児童館 196㎡ 真岡西小学校留守家庭児童館 196㎡ 真岡小学校留守家庭児童館				
	保育所	1,024㎡ 真岡保育所	246㎡ 西田井保育所 公立保育所再配置基本方針を作成中		777㎡ 中村保育所	542㎡ 物部保育所 公立保育所再配置基本方針を作成中
	子育て支援センター	594㎡ 第1子育て支援センター 179㎡ 第2子育て支援センター				
福祉施設	福祉施設等	1,148㎡ 総合福祉センター 197㎡ 真岡市休日夜間急患診療所 新設	240㎡ シルバー人材センター 172㎡ ヲルバ-ヲウ	516㎡ 老人憩いの家 老人クラブの活動場所を井頭温泉等へ移転	1,243㎡ こども発達支援センター 238㎡ 真岡さくら作業所 ひまわり園	535㎡ 二宮保健センター
	健康増進施設			5,398㎡ 健康増進施設(真岡井頭温泉) レストランの一部をフリースペースに転用 新たにBスタジオの貸出、漫画コーナーの開設		

図3 平成30年度の主な取組結果および今後の予定(続き)

施設類型		真岡地区	山前地区	大内地区	中村地区	二宮地区
大分類	中分類	37,762人	8,156人	6,581人	12,879人	15,376人
広域対応施設 (環境施設)	広域対応施設等	新庁舎建設事業に伴い 市庁舎車庫及び運転手控室棟の解体	98㎡ 環境保全センター			4,014㎡ 清掃センター
	自然観察センター	R3年度解体予定 R3年度解体予定 新庁舎建設事業に伴い解体	680㎡ 根本山自然観察センター		101㎡ 鬼怒水辺観察センター(防災ステーションを兼ねる)	2,426㎡ リサイクルセンター H31.4月に稼働開始 リサイクルセンターに移管
行政施設	市庁舎	5,466㎡ 本庁舎				
	その他行政施設	731㎡ 建設部棟 707㎡ 教育委員会棟 264㎡ 西合庁舎 149㎡ 市長車等車庫棟 新設			事業者の公募を行い 優先交渉権者と協議中	事業者による再利用決定 (障害者福祉サービス事業所兼 地域コミュニティ施設)
集会施設	物産館・集会施設等					
	その他行政施設	1,448㎡ 情報センター 204㎡ 田町休外用資材倉庫	91㎡ 西田井駅 2,927㎡ 旧山前南小学校	2,163㎡ 芳賀地区広域行政センター	3,270㎡ 旧中村東小学校	2,467㎡ 旧長沼北小学校 143㎡ 真岡鐵道倉庫
公営住宅	公営住宅等					
	公営住宅等	11,167㎡ 東郷市営住宅	4,261㎡ 三ノ宮市営住宅			5,014㎡ 久松町市営住宅
消防施設	消防施設等					
	消防施設等	89㎡ 第1分団第5部消防会館 88㎡ 第1分団第4部消防会館 87㎡ 第1分団第2部消防会館 62㎡ 第1分団第3部消防会館 48㎡ 第1分団第1部消防会館	87㎡ 第2分団第1部消防会館 87㎡ 第2分団第2部消防会館 87㎡ 第2分団第3部消防会館	87㎡ 第3分団第1部消防会館 87㎡ 第3分団第2部消防会館 87㎡ 第3分団第3部消防会館	87㎡ 第4分団第1部消防会館 87㎡ 第4分団第2部消防会館 87㎡ 第4分団第3部消防会館	93㎡ 第6分団第3部消防会館 89㎡ 第5分団第2部消防会館 89㎡ 第7分団第3部消防会館 80㎡ 第5分団第1部消防会館 80㎡ 第7分団第2部消防会館 70㎡ 第6分団第2部消防会館 66㎡ 第7分団第1部消防会館 66㎡ 第6分団第1部消防会館 66㎡ 第6分団第4部消防会館 59㎡ 第5分団第3部消防会館 33㎡ 長沼地区水防倉庫
観光施設	観光施設等					
	観光施設等	656㎡ 久保記念観光文化交流館		2,512㎡ 勤労者研修交流施設「井頭温泉チャットパレス」		400㎡ 久下田駅前どんとこい広場
インフラ施設	排水処理場等					
	排水処理場等	432㎡ 東郷地区農業集落排水処理場	369㎡ 東大島地区農業集落排水処理場 228㎡ 両沼地区農業集落排水処理場	63㎡ 飯貝地区農業集落排水処理場	7,221㎡ 真岡市水処理センター 159㎡ 大沼地区農業集落排水処理場 132㎡ 粕田地区農業集落排水処理場	1,093㎡ 二宮水処理センター 376㎡ 鹿・物井地区農業集落排水処理場 365㎡ 二宮東部地区農業集落排水処理場 326㎡ 二宮地区農業集落排水処理場
水道施設	水道施設					
	水道施設	275㎡ 荒町配水場	88㎡ 西田井浄水場	1,074㎡ 石法寺浄水場 254㎡ 高架水槽 118㎡ 京泉浄水場		228㎡ 久下田浄水場 49㎡ 三谷浄水場

- 築10年未満
- 築10年～20年未満
- 築20年～30年未満
- 築30年～40年未満
- 築40年～50年未満
- 築50年～60年未満
- 築60年以上
- 複合施設
- 500㎡未満
- 500㎡～1,000㎡未満
- 1,000㎡～2,000㎡未満
- 2,000㎡～3,000㎡未満
- 3,000㎡～4,000㎡未満
- 4,000㎡～5,000㎡未満
- 5,000㎡以上
- ♡ 大規模修繕を実施済み(H21年度以降)

2. インフラ系公共施設の進捗について

インフラ系公共施設について、真岡市公共施設等総合管理計画で定めた以下の基本目標と実施方針の達成に向けて、各種個別計画策定などを進めています。

基本目標① 適正管理による計画的な整備・更新

実施方針 ◇点検・診断結果を活用したメンテナンスサイクルの構築
◇中長期的な視点によるバランスの取れた施設の整備・更新

基本目標② 長寿命化による安定供給及び将来負担の抑制

実施方針 ◇計画的な長寿命化の推進

表 3 インフラ系公共施設の進捗状況

施設類型	取組内容 (公共施設等総合管理計画より)	進捗状況 (令和元年7月末時点)	個別計画の概要
道路	舗装長寿命化修繕計画の改定	定期的な路面調査の結果に基づき、計画の改定時期を検討中	<p>【計画名】舗装長寿命化修繕計画</p> <p>【策定年度】平成 27 年 11 月</p> <p>【目的】舗装修繕は、これまでの損傷が大きくなってから補修を行う事後保全から、計画的に早い段階で予防的な補修を行う予防保全へ転換することにより、通行の安全確保と維持管理費の縮減及び平準化を図る。</p> <p>【対象】真岡市が管理する市道、約 1,300km</p> <p>【実績】市道のうち、MCI 値が 3.0 以下の路線約 47km を早急に補修する対象とする。 平成 28 年度実績 3.5km 平成 29 年度実績 1.6km 平成 30 年度実績 3.2km 計 8.3km</p> <p>※MCI 値とは、舗装修繕の要否を判断する評価値で、3 以下は修繕が早急に必要であり、5 以上は不要な状態を表します。</p>
橋梁	橋梁長寿命化修繕計画の改定	5 年毎の橋梁点検結果に基づき、計画の改定時期を検討していく予定	<p>【計画名】橋梁長寿命化修繕計画</p> <p>【策定年月】平成 25 年 3 月</p> <p>【計画期間】10 年間</p> <p>【目的】橋梁修繕は、これまでの損傷が大きくなってから補修を行う事後保全から、計画的に早い段階で予防的な補修を行う予防保全へ転換することにより、安全確保と維持管理費の縮減及び平準化を図る。</p> <p>【対象】市道に架かる 499 橋（真岡駅跨線橋及び下高間木歩道橋を含む）のうち、長さ 15m 以上の 32 橋</p> <p>【実績】対象 32 橋のうち、補修を要する橋梁は 22 橋 平成 26 年度実績 1 橋 平成 27 年度実績 4 橋 平成 28 年度実績 3 橋 平成 29 年度実績 2 橋 平成 30 年度実績 2 橋 計 12 橋</p>

施設類型	取組内容 (公共施設等総合管理計画より)	進捗状況 (令和元年7月末時点)	個別計画の概要
上水道	水道事業長期更新計画の見直し	平成30年度に当該計画を見直し済み 水道ビジョン（令和2年度策定予定）において取り組むべき事業を整理予定	<p>【計画名】水道事業長期更新計画</p> <p>【策定年月】平成28年3月策定 平成31年3月見直し済み</p> <p>【計画期間】40年</p> <p>【見直しの概要】水道施設の更新等の投資について、ダウンサイジングによる経済性の確保及び耐震化等の安定供給機能の向上を図ることを目的とし、効率的、効果的に施設の再構築・更新を図る。</p> <p>【対象】石法寺浄水場他11施設及び管路総延長約824Kmを含む水道設備全般</p>
	水安全計画の策定	策定中（令和元年度策定予定）	<p>【計画名】水安全計画</p> <p>【策定年度】令和元年度予定</p> <p>【概要】水源から給水栓までの過程において、水質に関する危害や危害発生原因を分析し、きめ細かな管理を行い、安全な水の供給を確実にする水質管理体制の構築を図るための計画</p>
	水道ビジョンの策定	策定中（令和2年度策定予定）	<p>【計画名】水道ビジョン</p> <p>【策定年度】令和2年度予定</p> <p>【概要】水道事業の現状と将来見通しを分析・評価したうえで目指すべき将来像を描き、「水道事業長期更新計画」、「水安全計画」、「耐震化計画」を包括的に実現させるためのマスタープラン（基本計画）</p>

施設類型	取組内容 (公共施設等総合管理計画より)	進捗状況 (令和元年7月末時点)	個別計画の概要
下水道	下水道ストックマネジメント計画の策定	平成30年度に策定済 今後は、令和元年度中に下水道施設修繕・改築計画(5箇年計画)を策定し、令和2年度以降に当該計画を基に下水道施設の修繕・改築を実施していく予定。	<p>【計画名】下水道ストックマネジメント計画</p> <p>【策定年月】平成31年3月</p> <p>【目的】長期的視点で公共下水道施設全体の今後の老朽化の進捗を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行った上で、施設点検・調査、修繕・改築を実施し、施設全体を対象とした施設管理を最適化すること。</p> <p>【対象】水処理センター、二宮水処理センター、及び管路総延長約335Kmを含む下水道設備全般</p>
	農業集落排水処理施設全体の最適整備構想の策定	平成30年3月策定済 今後は、当該計画を基に農業集落排水処理施設の修繕・改築を実施していく予定。	<p>【計画名】農業集落排水処理施設最適整備構想・再編整備計画</p> <p>【策定年月】平成30年3月</p> <p>【目的】長期的視点で農業集落排水処理施設全体の今後の老朽化の進捗を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行った上で、施設点検・調査、修繕・改築を実施し、施設全体を対象とした施設管理を最適化すること。</p> <p>【対象】全11地区の農業集落排水処理場、及び管路総延長約133Kmを含む農業集落排水設備全般</p>